

産地戦略

実施期間 令和7～11年度

実施主体 コウノトリ育む農法技術向上協議会
 都道府県 兵庫県
 対象地域 豊岡市
 対象品目 水稻



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の種類

- 有機質肥料を用いた穂肥の施用
- 土壌分析による施肥体系の構築
- 江の設置（中干し、水管理）

目指す姿

この地域では「コウノトリ育む農法」が普及しており、環境に優しい農業が定着しつつある。コウノトリ育む農法には、化学肥料や化学合成農薬の使用を減らした「減農薬栽培」とそれを全く使用しない「無農薬栽培」があるが、無農薬栽培は農薬を使用しないため除草技術の確立が難しく、また低収量であることから、近年面積が伸び悩んでいる。豊岡市で令和4年度から実施の学校給食への無農薬米の提供を行うに当たり、「無農薬栽培での収量の確保」がさらに重要になっている。無農薬栽培、有機農業の面積を今後拡大していくために、有機農業でも適切な方法で栽培すれば収量が確保できると、また除草作業等による労力も、省力的な技術を用いれば労力の軽減になることを検証する。

現在の栽培体系（育む農法コシヒカリ無農薬タイプ参照）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	堆肥	田植え	中干し			刈取り	堆肥	秋おこし			冬みず田んぼ		・中干しは、オタマジャクシがカエルになるのを確認してから開始（コウノトリの餌場確保のため）。 ・元肥は田植え同時に側条施肥で行う。
技術名	早期湛水					土づくり							

グリーンな栽培体系（多収種品種）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	堆肥	田植え	中干し	穂肥①	穂肥②	刈取り	堆肥	秋おこし			冬みず田んぼ		・江の設置により生き物の逃げ場ができ、中干しを早く行うことができるため、根に酸素が入りやすくなることで生育向上が期待できる。 ・元肥は田植え同時に側条施肥で行う。
技術名	早期湛水				有機質資材の施用※1		土づくり						※1「無農薬多収種品種の栽培マニュアル」参照 ※2「江の設置による生物多様性保全」参照
							江の設置※2						

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	面積	備考
（参考）豊岡市内の水稻作付面積（ha）	2,853	令和5年度時点※1
（参考）育む農法取組面積	512	令和6年度時点※1
（参考）コウノトリ育む農法（無農薬タイプ）	244	令和6年度時点※1

	R3	R6	目標(R11)	備考
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	—	0.3	▶ 20	穂肥の実施、江の設置※1
環境にやさしい栽培の取組面積（ha）	—	0.3	▶ 20	穂肥の実施、江の設置※1
多収種品種栽培面積	—	12.2	▶ 20	学校給食通年提供に必要な面積※2

※1 県調べ、※2 協議会調べ

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

（技術の内容・効果）

分類	コシヒカリ無（現状）	多収種品種で新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	—	江の設置	生き物の住処の確保。 トサマガエルの変態に依存しない中干しが可能となり、ほ場のガス抜き効果が向上。

分類	コシヒカリ無（現状）	多収種品種で新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	有機質資材の施用（基肥1回）	有機質資材の施用（穂肥2回）	多収種品種の収量向上

（技術の効果の指標・目指すべき水準）

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
環境	学校給食における無農薬米の通年提供	4ヶ月(白米量32t)	通年	長期休暇を除く

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）

* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

兵庫県豊岡市は「コウノトリ育む農法」が普及しており、市では令和4年度から実施の学校給食への無農薬米の提供を行っている。そのため「無農薬栽培での収量の確保」がさらに重要になっている。しかしながら除草技術の確立が難しく、農業者毎の収量にはばらつきが生じていることから、近年面積が伸び悩んでいる。そこで、本事業で作成したマニュアル等を用いて講習会などで広く普及し、地域全体の栽培技術の向上を図る。

関係者の役割

関係者名	豊岡農林水産振興事務所	豊岡農業改良普及センター	J A たじま	豊岡市
役割	事業主体	技術の普及・指導	技術の普及・指導	事業のコーディネート

その他